

『いいな』 作：ポチ子

『いいな』 作：ポチ子

あの子は可愛くていいな。

鼻筋が通ってて、

目が大きくて、

髪の毛はサラサラで、

足はまっすぐ長い。

ただ生きてるだけでさ、

可愛いって褒められて。

あの服も、

あの化粧品も、

あの人も、

可愛いあの子のために用意されている。

そんな気がする。

でもあの子は一人しかないじゃん。

それだと商売にならないから、

私に売るし、

あの子は一人しかないから、

仕方なく私を選ぶ。

皆、ほんとはあの子がいくせに。